

4月から おとしより保健福祉センターを廃止し 組織を再編します

高齢者相談の機能を集約・一元化し、区民サービスの向上を図るため、おとしより保健福祉センターを廃止し、区役所本庁舎へ機能を移転します。

▶移転先・業務内容＝表参照▶問＝長寿社会推進課計画調整係 ☎3579-2371



▲詳しくはこちらから

表 4月からの移転先・業務内容

移転先	主な業務内容
総合調整係 ☎3579-2371	地域包括支援センターの統括などに関する事
計画係 ☎3579-2388	高齢施策の計画・保健事業と介護予防の一体的実施などに関する事
高齢政策課(区役所2階⑩窓口※高齢者相談・給付係は⑦窓口)	高齢者相談・給付係 ☎3579-2464 高齢者相談・高齢者福祉事業・敬老入浴事業・敬老祝品事業などに関する事
特別支援係 ☎3579-2292	高齢者の権利擁護・高齢者虐待相談などに関する事
医療介護連携担当係 ☎3579-2389	医療介護連携に係る企画調整・情報共有システムの活用推進などに関する事
生涯活躍推進課(区役所3階②窓口※フレイル・介護予防係は区役所2階⑮窓口)	シニア地域づくり係 ☎3579-2376 生活支援体制整備事業・見守り地域づくり協定・ふれあい館・シニアクラブ・シルバー人材センターなどに関する事
	フレイル・介護予防係 ☎3579-2293 フレイル予防・介護予防・介護普及・リハビリテーション事業などに関する事
	認知症施策推進係 ☎3579-2399 認知症に関する講演会・講座、認知症サポーター養成、認知症フレンドリーカフェ、家族介護者支援などに関する事

優れた企業、製品・技術を募集します

いたばし人と未来を創る会社賞

「広報いたばし」・区ホームページなどで受賞企業・取組事例を紹介するほか、区産業融資の利子補給割合の加算などを行います。

- ▶対象＝次の全ての要件を満たす企業
- 区内に本店登記および本社機能、主たる事業所がある中小企業
- 労働関係法令などを遵守している
- 事業の継続性に重大な懸念がない
- 事業の業態が公序良俗に反していない
- ▶応募書類の配布場所＝区ホームページ

▶申込＝4月14日(火)～5月13日(水)に、必要書類をEメールで、産業振興課産業支援係 ☎kb-ssyuro@city.itabashi.tokyo.jp

募集セミナー

▶とき＝4月14日(火)13時30分～15時30分
▶ところ＝ハイライフプラザ▶講師＝リッチピクチャーズ(株) 小澤明人ほか▶定員＝80人(申込順)▶申込＝電子申請(区ホームページ参照)で、産業振興課産業支援係

問 合

産業振興課産業支援係 ☎3579-2172

板橋製品技術大賞

受賞企業には、賞金のほか、各種専門家による訪問サポート、いたばし産業見本市での展示などを行います。

▶対象企業＝区内に本社または事業所があり、継続して事業を営む個人・中小企業または中小企業グループ▶対象＝個人・中小企業または中小企業グループが自ら開発し、令和3年4月以降に市場発表または販売された製品・技術※詳しくは、区ホームページをご覧ください。▶申込・問＝5月7日(木)～6月5日(金)に、電子申請(区ホームページ参照)で、産業振興課工業振興係

問 合

産業振興課工業振興係 ☎3579-2193

いたばし区民文芸

1月・2月分

歌壇 宇田川寛之 選

- ▼天 この宵はたのしかったな酒飲んで仲間とたり、帰れば一人 今井聡
- ▼地 さんざめく漢字の雨をくぐりきて仮名のやさしき成田空港 梨本卓也
- ▼人 電話にて網膜壊死を告げる友越前武生(えちぜんたけふ)は雪になるらし 伊藤恭一郎
- ▼評 天賞、つぶやきのような一首だが、四句にある読点が転換となり、思いを増幅させる。さびしさと気楽さは表裏である。地賞、中国から帰国しての一首か。ひらがなは確かに漢字に比べ優しく感じる。人賞、友から電話で病を知らされる。雪国の寒さも同時に伝わってきたのだろう。

俳壇 中村和弘 選

- ▼天 初糶や再起に漁場輝ける 菊地治子
- ▼地 駅舎にて静けさとただ冬銀河 坂井傑
- ▼人 冬晴や青に溶けゆく白き月 長谷川清
- ▼評 天賞、能登の漁場であろうか。やっと再開その初糶が明るく賑やか。再起の悦びが目に見える。地賞、ローカル線の駅舎、夜、乗客も少く静か。外に出てみると冬銀河が美しい。人賞、冬の青空、朝、月が白く見えていたが時間が経つとともに青空に溶けるように消える。

川柳 尾藤川柳 選

- ▼天 残り時間知らぬが華の予定表 藤巻加津美
- ▼地 ジョーカーが平和を不和に置き換える 野村みどり
- ▼人 成人もスマホの中はまだ子ども 多田統一
- ▼評 天賞、「知らぬが仏」とか「知らぬが花」の成語は御存じの通り。「華の予定表」は、終活期の人生そのもの。少ない語を生かす巧さ。地賞、万能の札ジョーカーもトランプ氏にかかると…ということ。人賞、読んだままの意味の一句だが、時代を良く捉えている感じ。とは言え、スマートフォンを使いこなせない親世代も垣間見える。今回は、時事が多かったが、そこに人間が描かれるとは深まる。

いづれも

▶申込・問＝4月1日(必着まで、はがきに部門(短歌・俳句・川柳の別)、作品(1人各部門1作品で未発表のもの)と必要事項(申込記入例8面参照)を明記のうえ、(公財)板橋区文化・国際交流財団(〒173-0014 大山東町51-1) ☎3579-13130 ※文字は楷書で丁寧に。漢字にはふりがなも明記。※入選作品の他誌への投稿はご遠慮ください。

